

2026 年度 海洋理工学会秋季大会

【 10 月 29 日(木) 】

12:00- 受付開始
13:00-16:50 シンポジウム @兵庫県立大学 新長田ランチ 5 階 会議室 513・514
12:00-17:30 企業展示 @兵庫県立大学 新長田ランチ 5 階 会議室 513・514
※企業展示会場にて、ドリンクのサービスあり

シンポジウム「海面から海底までの海洋観測・モニタリング最前線」

12:50-13:00 趣旨説明／大会委員長 兼 コンビナー 後藤 忠徳（兵庫県立大学）

13:00-13:45 基調講演

新しい技術で挑む海洋・海底下モニタリングの今と未来

笠谷 貴史 国立研究開発法人海洋研究開発機構 技術研究開発部門
スマートセンシング技術開発センター

13:45-14:20 S1.

波崎海洋研究施設における 40 年間の沿岸域モニタリングと新技術

伴野 雅之 国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所
沿岸環境領域 沿岸土砂管理研究グループ

14:20-14:55 S2.

海洋短波レーダ観測による大阪湾の観測網強化

林 美鶴 神戸大学 内海域環境教育研究センター
兼 神戸大学大学院 海事科学研究科・海洋政策科学部

14:55-15:05 休憩 【賛助会員 6 社 企業展示コアタイム@会議室 512】

15:05-15:40 S3.

受動的音響モニタリングによる大阪湾における小型ハクジラ類の海域利用特性の解明

岩田 高志 慶應義塾大学 環境情報学部

15:40-16:15 S4.

千島・日本海溝沿いの海底地殻変動観測

飯沼 卓史 国立研究開発法人海洋研究開発機構 地震火山研究部門 地球モニタリングセンター

16:15-16:50 S5.

海底電磁気観測からみえてきた地球ダイナミクス

松野 哲男 神戸大学 海洋底探査センター
兼 神戸大学大学院 海事科学研究科 海洋底システム学講座

16:50-17:00 休憩 【賛助会員 6 社 企業展示コアタイム@会議室 512】

17:00-17:30 総合討論

パネリスト：シンポジウム講演者 コンビナー：後藤 忠徳

18:00-20:00 イブニングセッション @KOKO HOTEL 神戸新長田

賛助会員による企業展示：

ミサゴ株式会社、日油技研工業株式会社、株式会社鶴見精機、JFE アドバンテック株式会社、
株式会社ハマ、株式会社 amuse oneself （企業紹介順・敬称略）

【 10 月 30 日(金) 】

- 9:30- 受付開始
- 10:00- 学会賞受賞記念講演 @兵庫県立大学 新長田ランチ 5 階 会議室 513・514
一般講演
企業紹介
- 10:00- 企業展示 @兵庫県立大学 新長田ランチ 5 階 会議室 512
※企業展示会場にて、ドリンクのサービスあり

学会賞受賞記念講演

趣旨説明／会長 川口 勝義（国立研究開発法人海洋研究開発機構）

- 第 21 回 堀田記念奨励賞 受賞論文
『海底電磁場観測における高品質データ部の抽出方法の検討』
(海洋理工学会誌 Vol.30, No.1, 2025)
黒田 真奈加（名古屋大学大学院 環境学研究科）
- 2026 年度論文賞 受賞論文
『海底熱水鉱床の開発に伴う環境影響評価のための環境影響予測モデルの開発
ー海底かく乱試験に伴う濁りの再堆積の予測と検証ー』
(海洋理工学会誌 Vol.29, No.1, 2024)
小松原 由美（株式会社サイエンスアンドテクノロジー）

一般講演

趣旨説明／大会委員長 兼 コンビナー 後藤 忠徳（兵庫県立大学）

- 仮想海洋環境における水中ロボットの自律移動と点検支援に関する基礎検討
○小石 明（アジア海洋株式会社）
- 沿岸域における CO₂センサーデータの信頼性評価手法の確立
○中野 俊也（オーシャンソリューションテクノロジー株式会社）、荒巻 能史・中岡 慎一郎（国立環境研究所）、鶴島 修夫（産業技術総合研究所）、Gregory N. Nishihara（長崎大学海洋未来イノベーション機構、福島国際研究教育機構 藻類応用生態学・ブルーイノベーション研究ユニット）、西村 悦嗣・江良 航・菅 浩二（オーシャンソリューションテクノロジー株式会社）
- 海底下環境を再現した室内実験による MEMS センサーの機器特性ドリフト評価
○有吉 慶介（海洋研究開発機構）、岩井 滋人（横河電機）、梶川 宏明（産業総合研究所）、太田 雄策（東北大学大学院・AIMEC）
- 海底電気探査で得られた電流送受信実データの信号分離の試み
☆渡辺 光瑠（兵庫県立大学大学院 理学研究科 生命科学専攻 地球科学講座部門）、後藤 忠徳（兵庫県立大学）、Chin-Wen Chiang（National Taiwan Ocean University）、Shu-Kun Hsu（National Central University）
- 海洋酸性化緩和を目指した海中 CO₂回収ロボットのコンセプトデザイン
☆西村 賢介・吉田 弘・内堀 洋・盛永 明啓・山本 郁夫（長崎大学）
- 長期海底設置用水圧計を用いた伊豆大島東方沖における 5 年間の連続地殻変動観測
○西田 周平・町田 祐弥・松本 浩幸・荒木 英一郎（海洋研究開発機構）
- 高精度水温計の温度変化依存性および長期ドリフトに基づく健全性評価
○馬場 尚一郎・川上 創（海洋研究開発機構）、田中 辰弥（株式会社マリン・ワーク・ジャパン）

- ・ 北西太平洋における地磁気三成分異常の解析
☆松田 莉央・後藤 忠徳（兵庫県立大学）、山野 誠(東京大学)
- ・ 水中画像支援型空撮クラスタリング法の江井ヶ島海岸における実フィールド検証
☆橋本 英明・水野 勝紀（東大新領域）、多部田 茂（東大新領域）、酒井 大樹・神田 泰成（東洋建設）
- ・ 生物過程を考慮した浮遊マイクロプラスチックの鉛直輸送に関する数値的研究
☆吉武 珠穂（産業技術総合研究所）、磯辺 篤彦（九州大学応用力学研究所）、内藤 航（産業技術総合研究所）
- ・ アンサンブル海洋データ同化システムの開発
☆大石 俊・三好 建正（理化学研究所）、可知 美佐子（JAXA）
- ・ 大阪湾における底層 $p\text{CO}_2$ 推定に向けた機械学習の基礎的検討
☆森 亜弓美（神戸大学 大学院海事科学研究科）、林 美鶴（神戸大学 内海域環境教育研究センター）、太田 千里（神戸大学 海洋政策科学部）

賛助会員による企業展示・企業紹介：

ミサゴ株式会社、日油技研工業株式会社、株式会社鶴見精機、JFE アドバンテック株式会社、株式会社ハマ、株式会社 amuse oneself（企業紹介順・敬称略）

学会賞 表彰（優秀発表賞は、プログラム☆発表者が選考対象）

閉会／会長 川口 勝義（国立研究開発法人海洋研究開発機構）
